


山行報告書

(2014.03.26改訂)

日時	2015年1月31日(土)		
山名	九重山系 冬の夕陽鑑賞		
CL	諫山	参加者	秋山、諫山(CL)、大須賀 (3)名
(コース)	牧ノ戸峠 12:40 → 星生山 15:08 → 久住分かれ避難小屋 15:57/16:22 → 御池 → 牧ノ戸峠 18:00		
(コメント)	<p>「冬の夕陽鑑賞」という表題が掲げられた山行で、予定では15時避難小屋～中岳～天狗ヶ城(夕陽鑑賞)～牧ノ戸19時半 となっていました。あいにくのガスと、トレースの無い雪道に阻まれ、夕陽鑑賞は諦めて日没直前に牧ノ戸峠の駐車場に戻るといった行程となりました。</p> <p>星生山は予測していたよりも雪深く、軽アイゼン装備だった諫山さん(秋山さんはスパイク付長靴、大須賀は10本爪アイゼン)は斜面で足を取られる場面がありました。時折風雪が強まり、避難小屋に入った時は、そうした施設の有難さをヒシヒシと感じました。御池は凍り付いていて湖面を歩くことができ、またぜひグリーンシーズンにこの池を訪れ、この池の違う顔を見てみたいと思いました。夕陽はなかったけれど、フワフワの新雪にまみれ、真っ白の世界に浸ることのできる貴重な山行となりました。</p>		
			
	①沓掛山手前の展望台にて	②星生山頂上への登り斜面	
			
	③星生山頂上	④星生山から避難小屋へ向かう稜線	
			
	⑤久住分かれ避難小屋	⑥凍りついた御池の上にて	

(大須賀 記)